

1 事業概要

		課名	長寿支援課	事業No.	365
事務事業名		会計	介護保険特別会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			高齢者福祉計画・介護保険事業計画	
	法令・例規等				
事業目的	対象	介護保険特別会計の保険給付費			
	意図	介護保険の給付が適正に行われることにより、サービス事業者のサービスが向上する。			

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	・国民健康保険団体連合会から送付される給付データを確認することにより、給付の適正化に取り組みました。 ・住宅改修の内、写真等で判断できない改修、工事費の高額な改修、広範囲に亘る改修など、疑義のある改修等を中心に事前・事後審査を実施しました。 ・居宅介護支援事業所を訪問してケアプランを点検し、利用者に真に必要なサービスが位置づけられているか等確認・指導することによりケアプランの質の向上に繋がりました。		居宅ケアマネケアプラン指導				182	
			事務費				6	
			その他の経費				0	
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度	
	確認するデータ件数	件	800	636	766			
	住宅改修実地指導件数	件	5	2	5			
	事業所訪問事業所数	事業所	12	12	12			
30年度 決算 (千円)	予算額	3,375	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	188	(国) 地域支援事業交付金 (38.5%)					
	財源の 状況	国庫支出金	73	(県) 地域支援事業交付金 (19.25%)				
		県支出金	36	(そ) 一般会計繰入金 (19.25%)				
		地方債	0					
		その他	36					
一般財源	43							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	5	5	3	2	10	1	3,375	188	ケアプラン指導事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・国民健康保険団体連合会から送付される給付データの確認を行いました。 ・ケアプラン作成に必要なケアマネジメントや基本的な記載事項の理解不足によりケアプランの質にばらつきが見受けられます。ケアプラン点検を行う専属の臨時職員を確保しようとしたましたが、適任者の応募がなく、従来通りのケアプラン点検指導方法に留まりました。保険者として、通年でケアプラン点検を実施できる態勢の整備が課題となります。							
上記の課題解決のための有効策		・不適正であると確認できた場合には、介護保険サービス事業所へ返還手続き及び指導を行う必要があります。 ・実地指導や集団指導等とおして、居宅介護支援事業所やケアマネジャーに対してケアマネジメントの理解を深める働きかけをしていく必要があります。							
次年度に向けての取り組み		・介護給付適正化システムを導入し、介護給付の状況を把握し指導を行っていくことで給付適正化に努めます。 ・個別事業所を訪問してのケアプランの点検に加え、ケアマネジャーを対象にケアプランの質の向上を図るための研修を開催します。							